

報道関係者各位

2023年2月17日 配信 No.2022-35
立命館アジア太平洋大学 (APU)

立命館アジア太平洋大学で建設中の2つの建物の名称が決定！
新しい教学棟は「グリーンcommons」、
新しい国際教育寮は「APハウス5」に (2023年3月竣工予定)

立命館アジア太平洋大学 (大分県別府市、学長：出口治明、APU) は、2023年4月の「サステナビリティ観光学部」開設と既存2学部の改革に伴って建設中の、新しい教学棟と国際教育寮の名称を決定しました。

■新しい教学棟

日本語名称：グリーンcommons
英語名称：Green Commons

名称のコンセプト：
新しい教学棟の中央部分は木造建築で、そのほぼ全てに大分県産のスギ材を使用しています。木造建築がCO2削減に貢献するという意味で「グリーン」、学生の交流や地域連携スペースなど共用のcommons空間を備えることから「commons」を付け、「グリーンcommons」としました。学生や教職員から新しい教学棟の名称案を募り、その応募名称も参考にしています。



グリーンcommons 外観イメージ

■新しい国際教育寮

日本語名称：APハウス5
英語名称：AP House 5

名称のコンセプト：
国際教育寮APハウス1からAPハウス4を運営しており、既存のものから続く5番目となるため「APハウス5」としました。

これにより、国際教育寮はオンキャンパスに3棟、別府市内に2棟の全5棟となります。



APハウス5 外観イメージ

竣工式は2023年3月下旬を予定しており、ご取材案内は後日送付させていただきます。

*各建物の外観と内部のパース図は、こちらからご確認いただけます。

<https://apu.getbynder.com/share/3AAA577C-A317-4E4D-B149B692A919DB6F/>